

持てるすべてを「いのち」に向けて。

Dedicated to sustaining all life.

2020年度第1四半期 決算概要説明資料



NORINCHUKIN

農林中央金庫

2020年8月4日

損益の状況

■ 外貨調達費用の減少等もあり、安定的な収益を確保。

【連結】 (単位: 億円)

	2019年度 第1四半期	2020年度 第1四半期	増減
1 経常収益	4,548	2,897	▲ 1,650
2 うち資金運用収益	3,492	2,357	▲ 1,135
3 (有価証券利息配当金)	3,096	2,044	▲ 1,052
4 (貸出金利息)	314	272	▲ 41
5 経常費用	3,784	2,569	▲ 1,215
6 うち資金調達費用	3,178	1,901	▲ 1,277
7 (信連等調達費用)	835	777	▲ 58
8 うち事業管理費	375	358	▲ 16
9 経常利益	763	328	▲ 434
10 税引前純利益	780	326	▲ 454
11 親会社株主帰属純利益	598	308	▲ 290

【単体】

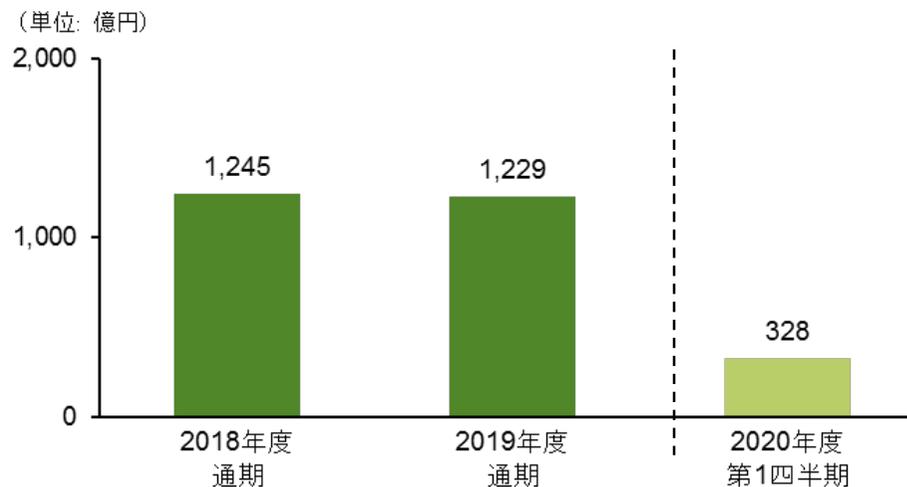
	2019年度 第1四半期	2020年度 第1四半期	増減
12 経常利益	770	408	▲ 361
13 純利益	618	398	▲ 220

【参考値(単体)】

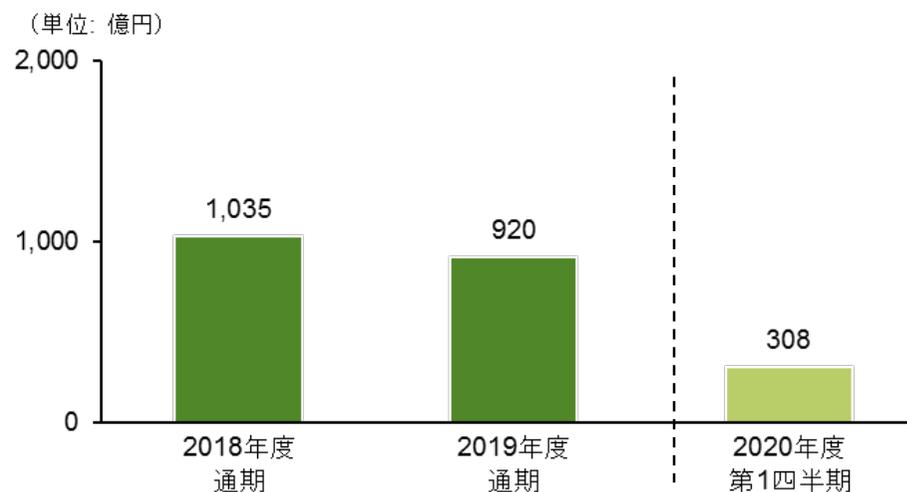
14 有価証券売却損益	198	50	▲ 148
15 与信関係費用(▲)(注)	24	64	40
16 有価証券償却(▲)	1	6	5

注: 与信関係費用のマイナス(▲)は戻入

経常利益の推移 (連結)



純利益の推移 (連結)



バランスシート状況

■ 債券への新規投資等により有価証券は増加

【連結】 (単位: 億円)

	2020年3月末	2020年6月末	増減
1 貸出金	200,588	199,921	▲ 666
2 有価証券	545,332	576,598	31,265
3 金銭の信託	59,966	51,977	▲ 7,988
4 現金預け金	195,050	209,847	14,797
5 その他	53,881	59,150	5,268
6 資産の部合計	1,054,820	1,097,495	42,675
7 預金等(注)	664,316	682,956	18,639
8 農林債	7,844	6,729	▲ 1,114
9 売現先勘定	157,265	174,577	17,311
10 その他	152,776	154,567	1,790
11 負債の部合計	982,203	1,018,830	36,626
12 純資産の部合計	72,616	78,665	6,048

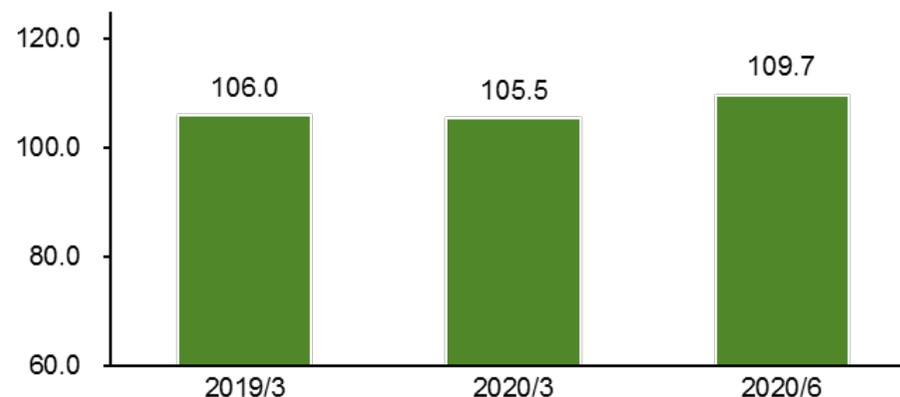
注: 預金等は会計上の預金および受託金(会員からの短期資金受入が大半)

【単体】

	2020年3月末	2020年6月末	増減
13 資産の部合計	1,034,035	1,076,226	42,190
14 負債の部合計	962,286	998,342	36,056
15 純資産の部合計	71,748	77,883	6,134
16 その他有価証券評価損益	23,471	32,823	9,351

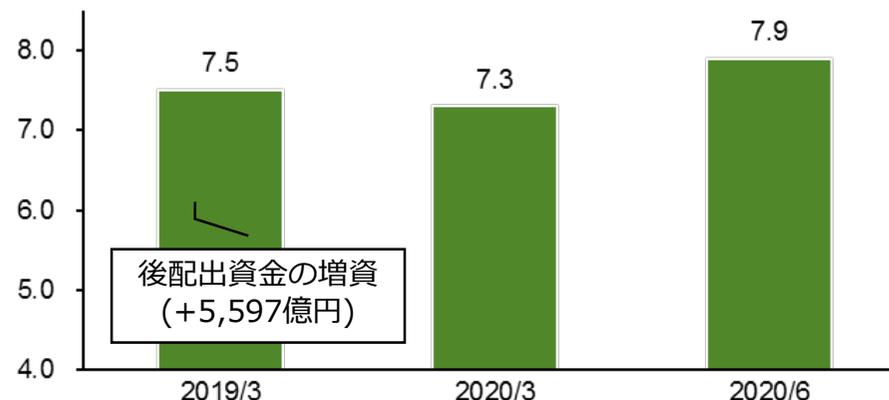
総資産の推移 (連結)

(単位: 兆円)



純資産の推移 (連結)

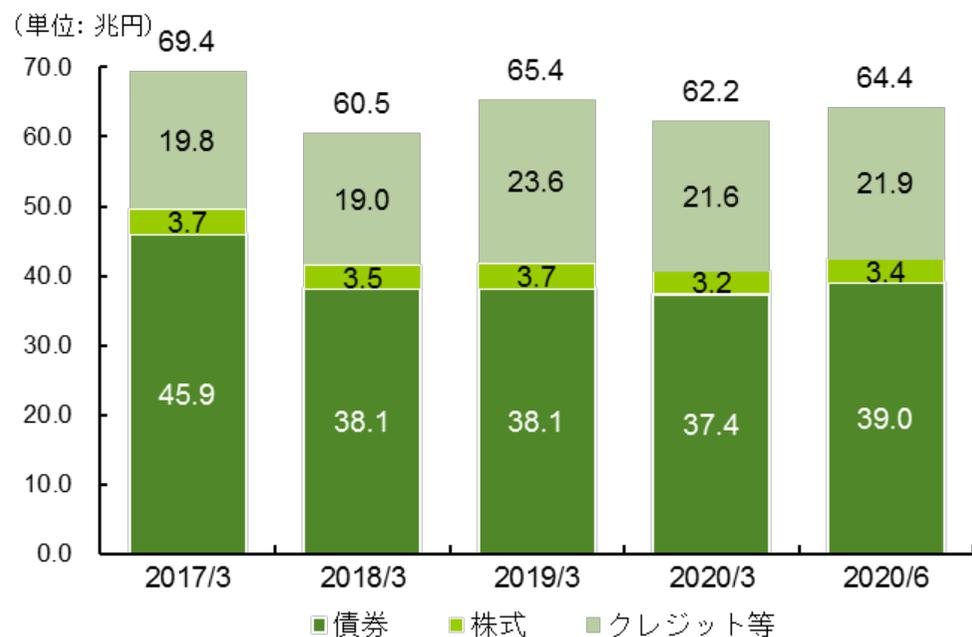
(単位: 兆円)



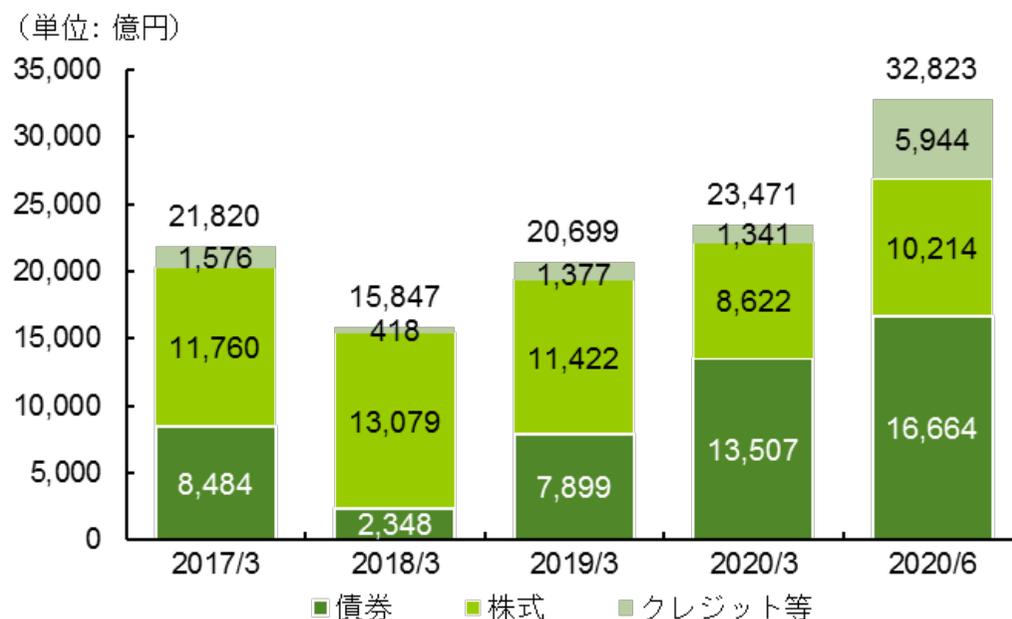
市場運用資産の状況（単体ベース）

- 市場運用資産は約64兆円。有価証券評価益は3兆2,823億円

市場運用資産残高の推移



有価証券評価損益の推移

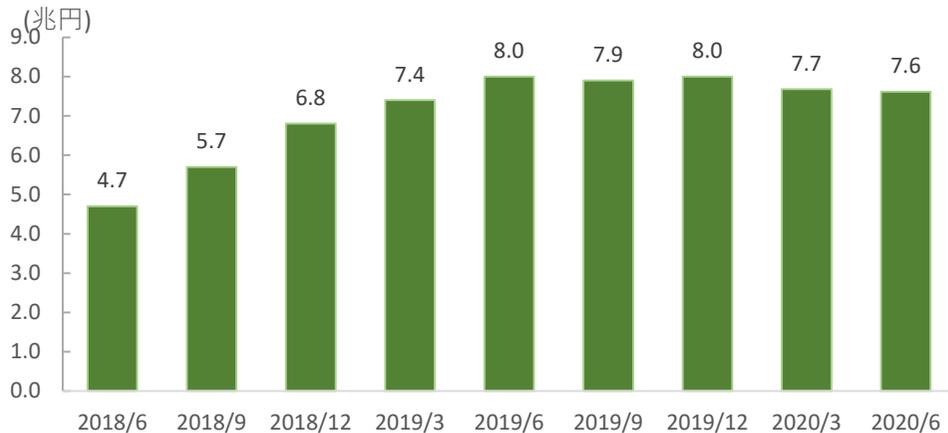


Appendix

市場運用資産(CLO)について

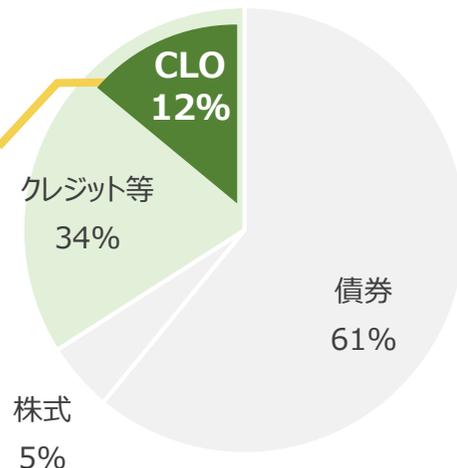
- 詳細な分析や適切なリスク管理態勢の下、リスク・リターンを勘案しながら慎重な投資を実施

投資残高の推移



市場運用資産に占める割合・資産内容

- 市場運用資産の12%
- 全てAAA格
- 全て満期保有目的



※四捨五入のため、各数値の合計が100%とならない場合があります

投資にあたっての分析・リスク管理

投資対象	<ul style="list-style-type: none"> • AAA格に限定
裏付資産	<ul style="list-style-type: none"> • 組入可能資産についての厳格な基準設定 • 裏付資産内の個別銘柄・業種の分析
ストラクチャー	<ul style="list-style-type: none"> • 信用補完水準等についての独自ガイドライン • 当金庫独自の厳格なストレステスト • ミドル部門による全件審査
運用マネージャーの選定	<ul style="list-style-type: none"> • 投資前のデューデリジェンスを通じた、運用能力・投資スタンスの確認
投資後のモニタリング	<ul style="list-style-type: none"> • マネージャーとの綿密なコミュニケーション • 投資ガイドライン遵守状況、運用方針、裏付資産の質等の確認

ご利用の皆様へ

- 本プレゼンテーション資料に記載されている情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等についての検証を行っておらず、また、これを保証するものではありません。弊金庫は、本プレゼンテーション資料に記載されている情報の利用から生じる損害が直接的、また、間接的であるかに関わらず、何ら責任を負いません。
- 本プレゼンテーション資料には、弊金庫に関連する見通し、計画、目標などの将来に関する記述がなされています。これらの記述は、当金庫が現在入手している情報に基づき、本プレゼンテーション資料の作成時点における予測等を基礎としてなされたものです。また、これらの記述は、一定の前提（仮定）の下になされています。これらの記述または前提（仮定）が、客観的には不正確であったり、または将来実現しない可能性があります。
- 本プレゼンテーション資料は、有価証券の販売のための勧誘を構成するものではありません。